

埼玉

アーツ・シアター

通信

2017 5月-6月

SAITAMA
ARTS THEATER
PRESS
VOL.69



蜷川幸雄一周忌追悼公演
『NINAGAWA・マクベス』

市村正親

マームとジプシー『10th Anniversary Tour』 / 藤田貴大ワークショップ公演Vol.2『ハロースクール、バイバイ』

さいたまゴールド・シアター第7回公演『薄い桃色のかたまり』 / コンドルズ埼玉公演2017新作『17's MAP』

Noism1 新作『Liebestod-愛の死』/レパートリー『Painted Desert』 / 上原彩子 / 吉野直子

2017 5月-6月

SAITAMA
ARTS THEATER
PRESS
VOL.69

CONTENTS

- 03 〈PLAY〉 蜷川幸雄一周忌追悼公演
『NINAGAWA・マクベス』
市村正親 Interview
- 06 〈PLAY〉 10タイトルが網羅できる4作品を全国へ——
マームとジブシー「10th Anniversary Tour」
藤田貴大 Interview
- 07 〈PLAY〉 藤田貴大ワークショップ公演Vol.2
『ハロースクール、バイバイ』オーディション レポート
- 08 〈PLAY〉 さいたまゴールド・シアター最新作
岩松了作・演出『薄い桃色のかたまり』上演決定
- 09 〈PLAY+MUSIC〉 親子で舞台表現に触れる夏休み
バンクバベツ
『Mr.バンクの魔法のガラクタ〜石・棒・折れた骨 Sticks Stones Broken Bones』
埼玉会館ファミリー・クラシック 夏休みオーケストランド!
- 10 〈DANCE〉 振り幅の広い「音」を楽しんでほしい
コンドルズ埼玉公演2017新作『17's MAP』
近藤良平×勝山康晴
- 12 〈DANCE〉 ピュアな自分の、ラブレターのような作品
Noism1『Liebestod—愛の死』(新作)/『Painted Desert』(レパートリー)
金森 穰 Interview
- 14 〈MUSIC〉 上原彩子×幻想曲 ファンタジックでファンタスティックなりサイタル
ピアノ・エトワール・シリーズ アンコール! Vol.7
上原彩子 ピアノ・リサイタル
- 16 〈MUSIC〉 学んできたこと、共演者から得たことすべてを披露できるプログラム
彩の国さいたま芸術劇場シリーズ企画「次代へ伝えたい名曲」第11回
吉野直子 Interview
- 18 REVIEW
- 20 イベントカレンダー／チケットインフォメーション／彩の国シネマスタジオ
- 23 INFORMATION
- 24 〈COLUMN〉 岩松 了 連載「どっちつかずの天使」

〔表紙〕『NINAGAWA・マクベス』

編集◎川添史子、榊原律子 デザイン◎柳沼博雅

©公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団 Published on 15.May 2017 All Rights Reserved by Saitama Arts Foundation

※掲載情報は、2017年4月25日現在のものです。公演は追加および一部変更される場合がありますので、ご了承ください。

蜷川幸雄一周忌追悼公演
『NINAGAWA・マクベス』

Interview

市村正親

舞台を日本の安土桃山時代に移し、
仏壇の扉の奥に展開する絵巻のように仕立てた蜷川幸雄演出『NINAGAWA・マクベス』。
2015年、17年振りに鮮やかに復活した伝説的な舞台が、今年、再演を迎える。
蜷川の遺志とともに海を渡る作品へ再び挑む決意を、
マクベス役の市村正親に聞く。

取材・文◎上野紀子 (演劇ライター) Photo◎細野晋司 (市村)

Interview

市村正親

——早くも蜷川さんの一周忌を迎えようとしていますね。

そうですね。僕はいつも楽屋に両親の写真と、山田五十鈴先生と島田正吾先生の写真を置いているんですが、そこにニーナの写真も飾るようになってもう一年が経ったんだと。だから、劇場にいる限りは毎日会っているんですよ。好奇心の強いニーナのことだから、いつも一緒にいるなという気はしています。今、ミュージカルの稽古をしているんですが、これ、蜷川さんが見たら「なんだそれは！」って言うのかな。それとも「なかなか面白いじゃないか！」って言うかな、なんて思ったりね。つねにニーナがそばにいて、僕の芝居をチェックしてくれているように感じています。『NINAGAWA・マクベス』でも、海外にもきっと一緒に行くでしょう。

——生前も、そのようなお話をされていましたか？

うん、「ロンドンに行きたい」と言っていましたね。ニーナのこともそうだけど、追うようにして平幹二郎さんも亡くなってしまったじゃないですか。僕は、平さんがいなかったらこの『NINAGAWA・マクベス』は生まれなかったと思うんですよ。僕としては、お二人の追悼という気持ちで、三人で行こうと思っていますよ。

——市村さんは、蜷川さんとは『リチャード三世』（1999年）、『ハムレット』（2001

年）、『ペリクリーズ』（2003年）、そして『NINAGAWA・マクベス』と、シェイクスピア劇を構築して来られましたね。

そう、ニーナが僕に『ハムレット』を与えたのも奇跡に近いことですね。当時僕は52歳で、ハムレットをやるなんてあり得なかった。だけど『リチャード三世』をやっている時に、ニーナが「いっちゃんハムレットをやりたくなった」って。「僕、52ですよ!」って言ったけど「そうじゃない、せりふで勝負なんだよ」ってね。そんなふうに言ってもらえるのは役者冥利に尽きるでしょう。それで、ハムレットといういい役をやらせてもらったので『ペリクリーズ』では脇に回ってね、何役かを担ったんです。それ以降、12年間ニーナとの仕事は

なかったんですよ。ところが、僕が胃がんになった時にニーナに「入院する」って電話したんですよ。蜷川さんもビックリしていたけど、「俺も体にいっぱい傷がある。傷があると人間は変わるから、いっちゃんも生まれ変わるかもしれないよ」って励ましてくれて。その言葉に僕はまた乗っちゃって(笑)。「もしかして、マクベスの“明日、また明日”ってセリフがうまく言えるようになってっっちゃたりね」って言ったりして。そうこうするうちに『NINAGAWA・マクベス』の話が来たんですよ。12年間ニーナと仕事ができなかった僕に、神様が与えてくれたんだと思った。

——平幹二郎さん、津嘉山正種さん、北大路欣也さんが演じてこられたマクベス役を担うことへの緊張は？

プレッシャーなどは何もなかったです。



EVENT REPORT

4月1日、彩の国さいたま芸術劇場にて『NINAGAWA・マクベス』関連企画イベントが開催された。彩の国シェイクスピア・シリーズの翻訳を数多く手がけてきた松岡和子、前回に続いて出演する、さいたまネクスト・シアターの白川大、横木淳平、鈴木真之介、高橋英希の5人が蜷川幸雄のメモリアル・トークショーに登壇。蜷川が若き俳優に「魚を食べたいのに足を濡らしたくない猫みたいになるな。取りたいものは取っていけ」と、マクベス夫人のセリフを引用した言葉を送っていたなど、貴重なエピソードの数々を披露し、詰めかけたファンも大満足の時間となった。

チケット発売中

蜷川幸雄一周忌追悼公演 『NINAGAWA・マクベス』

7.13(木)~29(土) 彩の国さいたま芸術劇場 大ホール

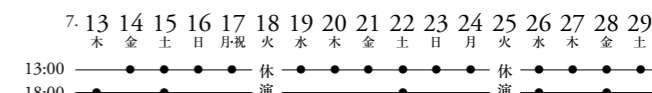
[演出] 蜷川幸雄 [作] W.シェイクスピア [翻訳] 小田島雄志

[出演] 市村正親、田中裕子、辻 萬長、大石継太、瑛川哲朗 ほか

チケット(税込) 一般 S席12,000円 A席9,000円

U-25(公演時25歳以下対象・前売のみ取扱・当日引換券・要証明書)6,000円

※本公演はメンバーズ料金の設定はございません。



〈ワールド・ツアー〉

●香港公演

Grand Theatre, Hong Kong Cultural Centre
6月23日(金)~25日(日)

●日本公演

彩の国さいたま芸術劇場 大ホール(埼玉)
鳥栖市民文化会館 大ホール(佐賀) 8月4日(金)~6日(日)

●イギリス公演

Barbican Theatre(ロンドン) 10月5日(木)~8日(日)
Theatre Royal Plymouth(プリマス) 10月13日(金)・14日(土)

●シンガポール公演予定

公式ツイッター@ninagawamacbeth

僕は平さんたちみたいに堂々としたガラじゃないし、『エクウス』のアランとか『エレファントマン』などを演じてきた役者ですからね、豪傑というよりは優男、細い部分の印象が強いので。だからこれまでとは違う、僕のマクベスができるだろうと思ったし、きっとニーナが違うものを作ってくれていると思っていました。演技についてもこれまでとは違った形で、細かく演出されましたからね。初日に、「あんなに愛し合っているマクベス夫婦を初めて見た」と言われたことが嬉しかったですね。そこは僕と田中裕子さんとで作り上げたものかな。いわゆる悪党ではなく、災いに巻き込まれていった夫婦という描かれ方ですね。——稽古では、蜷川さんからかなり厳しい言葉を受けられたとうかがっています。皆さん、そんなふうには言っていました

ね。「いっちゃん、よく耐えられるなあ」って。耐えるも何も、できないからダメ出しをもらうのは当然のこと。ダメを出されれば出されるほど、俳優は強くなりますからね。それに切り刻まれた痕を、演出家はちゃんと縫ってくれますから。そのうちに「いっちゃん、考え過ぎだよ。いっちゃんにはできるんだから、そこまで考えなくても大丈夫だよ」と、逆に優しい言葉をかけてもらったりしてね。この『NINAGAWA・マクベス』は蜷川さんの代表作だから、自信を持って演出していましたし、僕へのダメ出しはとても多かったです。また、稽古場にいる若い俳優たちへのクッションボールとして僕にダメ出しをしているな、というのわかっていたんですよ。僕に厳しく言うことで、若い子たちに「分かったか？」と伝えていたと。今回も、彼らが見て「やっ

ぱり勉強になるな」と思うような稽古をしなくちゃいけないと思っています。それは蜷川さんの遺言の一つかな、という気がしますよね。

——今回の公演をお客様にお届けするとともに、蜷川さんにも伝えたい思いがあるのではないのでしょうか。

ありますね。「いっちゃん、こないだよりもせりふが体に落ちてきたな。いっちゃん言葉になってるな」と思われたらいいなど。前は僕自身も、蜷川さんの代表作ということで気負い過ぎた部分があったと思うんですね。もうちょっと自然にできたらいいなと思っています。“いたずら天使”って感じがびっぴりのあの笑顔で、「そうだよ、それが見たかったんだよ！なんで俺が生きてる時にやらなかったんだよ！」って言いそうだよ(笑)。

蜷川幸雄一周忌追悼公演

NINAGAWA・マクベス



作品をつくる作業は、自分のことを話すようなものです。でも一つの舞台で「全部を伝えられた」と思ったことはなく、複数の作品をつくることで模索し続けている。なので今回ツアーに持って行くあらゆる角度を持つピースを全部観てもらえれば、僕やマームとジプシーへの理解を深めてもらえるはず。きつとこのツアーが終わったあとも「やっぱり描ききれなかった」と思い知るんだろうけど、そこに手を伸ばそうと「する」か「しない」かは、大きな違いなんですよね。

『AAA かえりの合図、まっけた食卓、そこ、きつと——』は、故郷の北海



『クラゲノココロ モモノパノラマ ヒダリメノヒダ』
Photo◎三田村亮

道・伊達や、祖母の家をモチーフにした作品集。タイトルにある記号(Λ=ラムダ)は屋根や家をイメージしていて、家がある場所にあり続けること、それが街の変化によって変わっていくことを描いています。

その『ΛΛΛ〜』では取りこぼしてしまったエピソードを集めたのが『クラゲノココロ モモノパノラマ ヒダリメノヒダ』。些細だけれど、僕にとっては重要なエピソードが紡がれます。『ΛΛΛ〜』がA面なら『クラゲ〜』はB面。両方を合わせて観ると街のランドスケープ(風景)が見えて来ると言います。

僕が住んでいた街から数キロの洞爺湖に消えていった、Kちゃんのことを描いたのが『夜、さよなら 夜が明けないうまま、朝 Kと真夜中のほとり』。〈夜〉が付いたいくつかの作品をつなぎ合わせたこの三部作では、どっぴりとフィジカルに〈夜という時間〉を描きたいと思っています。

これらの、3作品を再構成したパーソナルな作品群とは全く違うスタンスなのが



『あつこのはなし』 Photo◎橋本倫史

『あつこのはなし』。30代の女性を軸にした物語で、表現もミニマルです。「これが僕」という作品ばかりだと逆に僕じゃない気もするし、30代の僕が思っていること、人との距離……といった現在地を見せたいと思っています。

この10年、僕と向き合ってくれたメンバー全員と今一度作品を確認し、次の段階へ進む。このツアーを終えたあと、また新しい作品に出会えるような気がしています。



『夜、さよなら 夜が明けないうまま、朝 Kと真夜中のほとり』
Photo◎細野晋司

10タイトルが網羅できる4作品を全国へ——
マームとジプシー『10th Anniversary Tour』

藤田 貴大 (作・演出) Interview

文◎川添史子

チケット発売中

マームとジプシー『10th Anniversary Tour』

- I『クラゲノココロ モモノパノラマ ヒダリメノヒダ』
II『AAA かえりの合図、まっけた食卓、そこ、きつと——』
III『夜、さよなら 夜が明けないうまま、朝 Kと真夜中のほとり』
IV『あつこのはなし』

7.7(金)~30(日) 彩の国さいたま芸術劇場 小ホール

【作・演出】藤田貴大
【出演】石井亮介、伊野香織、荻原 綾、小椋史子、尾野島慎太郎、川崎ゆり子、斎藤章子、中島広隆、成田亜佑美、波佐谷 聡、長谷川洋子、船津健太、沼田実子、吉田聡子 / 山本達久

チケット(税込) 全席自由(整理番号付)
1作品(I II III)一般 4,000円 メンバーズ 3,500円
(IV)一般 3,000円 メンバーズ 2,700円
4作品セット券(枚数限定・前売のみ) 一般13,500円 メンバーズ12,000円

7	7	8	9	15	16	17	21	22	23	24	26	27	28	29	30
金	土	日		土	日	月祝	金	土	日	月	水	木	金	土	日
															III
			I			II									I
													II		
			I		II	II		III	IV					II	
			I				III	IV	IV		I		III		

※前号でお知らせしておりました料金から変更がございました。何卒ご了承ください。
※開場は開演の30分前です。
※開場時間よりチケットに記載されている整理番号順のご入場となります。
※開場時間を過ぎますと整理番号は無効となります。

『AAA かえりの合図、まっけた食卓、そこ、きつと——』 Photo◎橋本倫史



藤田貴大ワークショップ公演Vol.2 『ハロースクール、バイバイ』 オーディション レポート

取材・文◎川添史子 Photo◎宮川舞子

藤田貴大(マームとジプシー)が、中学生以上20歳以下の埼玉県内在住・在学する人々とともに創作する『ハロースクール、バイバイ』。4月初旬、この企画に向けたオーディションが行われた。

同作は、中学のバレーボール部員たちの青春群像劇。オーディションでは参加者たちに、劇中に登場する〈エアバレーボール〉に挑戦してもらった。これは実際には存在しない架空のボールを追いながら必死に試合をする……というもの。「ボールがないのに試合？」と、観たことのない方には想像しづらいかもしれないが、これがどれも白熱の試合で、不思議な迫力があつた。目線の方向や立ち位置、掛け声を即興で積み重ね、お互い瞬時に認識することで、見えないボールが見えてくる。参加者たちは思いっきり汗をかきながら、実に楽しそうにコートを走り回っていた。長いラリーが続くと、(ボールがないのに!)緊張感も高まり、全員の表情は真剣そのもの。数時間にわたるオーディションが終わると、全員が「楽しかった!」と言わんばかりの笑顔を見せた。選ばれたのは12人。5月から3カ月間稽古を重ね、本番を迎える。



発売日 一般 5.28(日) メンバーズ 5.27(土)

藤田貴大ワークショップ公演Vol.2 『ハロースクール、バイバイ』

7.27(木)開演18:00、28(金)開演18:00
29(土)開演13:30/18:00、30(日)開演13:30
彩の国さいたま芸術劇場 NINAGAWA STUDIO(大稽古場)

【作・演出】藤田貴大
【出演】宇田奈々絵、小島優衣、斉藤 暉、西原ひよ、坂井和美、佐久間文子、鶴井美羽、富田夏生、福田真由子、藤井さくら、森田渉吾、山崎和子
チケット(税込) 全席自由(整理番号付)
一般 2,000円 高校生以下1,500円(要学生証提示)

※開場は開演の20分前です。※開場時間よりチケットに記載されている整理番号順のご入場となります。
※開場時間を過ぎますと整理番号は無効となります。
※本公演は特設劇場での上演のため、椅子の形状が通常と異なります。予めご了承ください。

オーディションを終えて……藤田貴大

選択基準は良し悪しではなく座組のバランスなので、オーディションを受けてくださった人たちは全員が本当に素晴らしい人だったということをお伝えしておきたいです。

今日の時点でワクワクする瞬間がたくさんあったので、僕自身、手応えはかなりあります。エアバレーボールというのは、バレーボールに縁がなかったりスポーツが苦手な子でも、フォームさえしっかり決まれば上手に見えるし、ボールがないだけでこれだけ生き生きとスポーツができる……つまり、魔法的な発明なんですよ(笑)。それに加えて、バレーボールはロジカルなスポーツなので、「構造の闘い」という意味では、僕が普段つくっている演劇とすごく似ている。さらに言うと、エアバレーボールには〈何かをイメージして取る〉〈何かを投げかける〉といった演劇の基本的な要素が詰まっています。作品としてのクオリティーを突き詰めるだけではなく、「演劇ってこうだよな」というような僕の思いをしっかりと伝えられるようハルサーにしたいと思っています。

さいたまゴールド・シアター最新作 岩松了作・演出 『薄い桃色のかたまり』 上演決定

9月、高齢者劇団「さいたまゴールド・シアター」の新作が上演される。作・演出は岩松了。これまでもゴールドに『船上のピクニック』(2007年)、『ルート99』(2011年)を書き下ろし、繊細で濃密な感情が渦巻く世界をつくり上げた岩松が、初めてゴールドで演出を手掛けることとなる話題作だ。

彼らの船出となった第1回公演『船上のピクニック』は、リストラされた老人たちが新天地に向かう物語。異国へ向けて航海する船は現代日本のように見え、また、演劇という新たな世界に挑む彼ら自身の姿とも重なり、緊張感ある一作となった。岩松は執筆当時、実際彼らにインタビューして受けた印象を「自分の過去に対して反旗を翻している人たち」と語り、そのイメージを作品に託したという。

沖縄の米軍基地を題材にした第5回公演『ルート99』は、岩松が蜷川に「若い俳優を混ぜましょう」と提案し誕生した一作。若者劇団「さいたまネクスト・シアター」のメンバーが数人参戦し、その“若さ”との対比によって、いつまでもメラメラと燃えようとする“むき出しの老いる身体”が浮き彫りとなった。

岩松が過去に手掛けた二作はいずれも社会的なテーマを内包しており、気になる新作も、その系譜に連なるものとなりそう……とのこと。

「静かな演劇」の代表とも言える岩松だが、蜷川は岩松の描く登場人物たちが内に抱えた〈激しさ〉に惹かれ、ゴールド3作目となる書き下ろしも、生前の蜷川が希望していたと聞く。蜷川の意志を引き継ぎながらまた新たな表現に挑む、ゴールド×岩松の新作は、この秋最大の問題作となりそうだ。



さいたまゴールド・シアター第1回公演「船上のピクニック」 Photo©宮川舞子

発売日 一般 6.24(土) メンバーズ 6.17(土)

さいたまゴールド・シアター第7回公演
『薄い桃色のかたまり』

9.21(木)~10.1(日)

彩の国さいたま芸術劇場 インサイド・シアター(大ホール内)

[作・演出]岩松 了 [出演]さいたまゴールド・シアター ほか

チケット(税込) 全席自由(整理番号付) 一般4,000円 メンバーズ3,600円

※開場時間よりチケットに記載されている整理番号順のご入場となります。
※開場時間を過ぎますと整理番号は無効になります。予めご了承ください。
※本公演は大ホール舞台上の特設劇場での上演のため、客席及び椅子の形状が通常と異なります。

9. 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 10. 1
木 金 土 祝 日 月 火 水 木 金 土 日
14:00 ———— ● ———— 休 演
18:00 ———— ● ————



発売日 一般 6.10(土) メンバーズ 6.3(土)

バンクパベッツ
『Mr.バンクの魔法のガラクタ
~石・棒・折れた骨 Sticks Stones Broken Bones』

8.3(木)開演11:00/15:00、4(金)開演11:00

彩の国さいたま芸術劇場 小ホール

[作・演出]ジェフ・アクテム [出演]ティム・シュネドン

チケット(税込) 全席自由(整理番号付)

大人2,000円 子ども(4歳以上中学生以下)1,000円

※3歳以下のお子様のお入場はご遠慮ください。 ※上演時間 約50分

※開場時間よりチケットに記載されている整理番号順のご入場となります。

※開場時間を過ぎますと整理番号は無効になります。予めご了承ください。

親子で舞台表現に触れる夏休み

聴いて、歌って、演奏して
“体験”するオーケストラの国

埼玉会館ファミリー・クラシック 夏休みオーケストラランド!

夏休みは“オーケストラの国”オーケストラランドへ! 子どもはもちろん大人も、オーケストラの魅力を存分にお楽しみいただけるコンサートです。

皆さんをお迎える曲は、童話の世界を音で描く《眠りの森の美女》から夢見るような〈ワルツ〉。続いて、《ディズニーのメロディーによる管弦楽入門》でディズニーの名曲と共に楽器をご紹介します。オーケストラランドでのソリストは、客席の子どもたちと同年代の“将来のスター”。今年はさいたま市在住の中学3年生がラフマニノフを演奏します。

オーケストラを聴くだけでなく、体験できるのがオーケストラランドの楽しいところ。大人気コーナー「指揮者にチャレンジ!」は、当日抽選で選ばれた子どもが《カルメン》を指揮! 「みんなで歌おう&演奏しよう!」コーナーでは、楽器を持参した子どもは全員ステージに上がって〈となりのトトロ〉をオーケストラと共演できます。最後は、運動会でおなじみの曲《道化師》で元気いっぱいに終わります。

大迫力のオーケストラが、より楽しく、より身近になるオーケストラランド。ご家族そろってのご来場をお待ちしています!

劇場では無料のミニコンサートも
夏休みバージョンに!



光の庭プロムナード・コンサート 第94回
夏休みスペシャル!

8.5(土)開演14:00

彩の国さいたま芸術劇場 情報プラザ 入場無料

[出演] 中田恵子(オルガン)、石橋輝樹(フルート)

[曲目] 星野 源: 恋 ほか



夏休みオーケストラランド! 2015 Photo©加藤英弘

チケット発売中

埼玉会館リニューアル・オープン記念事業
埼玉会館ファミリー・クラシック
夏休みオーケストラランド!

7.29(土)開演14:00 埼玉会館 大ホール

[出演] 飯森範親(指揮)、朝岡 聡(ナビゲーター)
西本裕矢(ピアノ/第70回全日本学生音楽コンクール全国大会中学校の部第2位)
東京交響楽団(管弦楽)

[曲目] チャイコフスキー:《眠りの森の美女》組曲より〈ワルツ〉
小室昌広:ディズニーのメロディーによる管弦楽入門
ラフマニノフ:《ピアノ協奏曲第2番》より第3楽章(ピアノ=西本裕矢)
【指揮者にチャレンジ!】ビゼー:歌劇《カルメン》より 前奏曲
【みんなで歌おう&演奏しよう】

久石 譲:映画『となりのトトロ』より〈となりのトトロ〉
カバレフスキー:組曲《道化師》

チケット(税込)

S席 大人4,000円 子ども(4歳以上中学生以下)2,000円

A席 大人3,500円 子ども(4歳以上中学生以下)1,500円

メンバーズ S席 大人3,600円 A席 大人3,200円

※3歳以下のお子様のお入場はご遠慮ください。



コンドルズ埼玉公演2017新作 『17's MAP』

コンドルズ主宰・振付家

コンドルズ プロデューサー

近藤良平 × 勝山康晴

学ラン姿でダンス、生演奏、人形劇、映像、コントを展開するコンドルズ。昨年、埼玉新作シリーズが10作目を迎えた彼らが、今年もまた新たなフェーズを見せてくれるはずだ。毎回、「この曲のタイトル、知りたい!」と気になる名曲を使用している彼ら。近藤良平と勝山康晴に、コンドルズで使われる音楽の秘密を語ってもらった。

取材・文 ● 尾上そら (演劇ライター) Photo ● 田中亜紀



振り幅の広い「音」を 楽しんでほしい

——昨年に続き、今回もタイトルが音楽由来ですね(「17歳の地図」は尾崎豊の同名曲を含むファースト・アルバム名)。

勝山 このタイトルは前から温めていたんです。今年は2017年で、コンドルズもメンバー17人という符合があるでしょ。——尾崎豊の楽曲は作品内容にも関係してくるのでしょうか。

勝山 まだ具体的なプランはありませんが、《卒業》や《I Love You》など、日本中知らない人がいないくらいの楽曲を作ったミュージシャンですからね。

近藤 僕はあまり記憶にないんだけど、カツ(勝山)は聴いてたの?

勝山 いや、僕も特に思い入れはなくて(笑)。でも大学生の時に一度だけライブに

行ったことはあるんです。ステージ上を噂通りに走り回り、アンプに上って飛び降りて叫んで、みたいに暴れたうえ3時間25曲くらいを歌い切った。しかもすごい歌が上手くて、非常に優れたアーティストだと思いました。その半年後くらいに死んじゃって。

近藤 ナマで聴けて良かったじゃん。

勝山 振り返ってみると貴重な体験でした。でも今のところはなあ……コントのネタとかかなあ……。

近藤 そこは作りながらだね。あちこちで言ってるけど、埼玉での作品はコンドルズにとって特別感が大きい。劇場の機構やスタッフさんと共同で作りあえる感じが高いし、その後の夏のツアーにも強く影響

するから。今回もきつと収穫の多い作品になるんじゃないかな。

——コンドルズの作品では音楽や音の様子が非常に重要かと。選曲など音楽回りはどのようにセレクトされていますか?

勝山 良平さんと僕がそれぞれ楽曲を出しあって、なんとなく僕が構成して良平さんのOKをもらうみたいな流れですかね。

近藤 昔はカツがタイトルからイメージする楽曲をCD-Rに焼いて、僕に聴かせてとかもやってたけど。

勝山 効率よくはなかったですね。CD-R3枚分、70曲くらい渡してたから。カーステレオが充実しただけ、みたいな(笑)。

近藤 各曲にカツの説明がついてるんだけど、難しくてよくわからない(笑)。それらを聴いて、その曲を踊りとして再現できるのか、できるとしたら少人数のダンスが群

集系かどっちだろう、みたいに考えながら進めるのは今も変わらないけれど。最近カツは「今かけるべきもの」、という意識で曲を選んでいる感じだね。僕も曲のストックはたくさんあるけれど、「跳ねた曲」とか、印象をタイトル代わりに書いてランダムに入れてるだけなので、必要な時にすぐ出て来ないんだ(笑)。その分、楽曲との出会いが毎回新鮮で、そこから浮かぶアイデアも多いんだけど。

勝山 これはコンドルズ創作の秘密の一つなんですけど、良平さんが民族調の音楽で振り付けし、一旦完成させたダンスに、僕が全く違うロックンロールを持ってきてはめる、という作り方もしているんです。——そんなことができるんですか?

勝山 できたダンスを何回か見ていると、不意にそこにはまる音楽が頭に浮かんでくるんです。結果、どんなにアーティストのイメージや個性が強い曲でも、それに負けないダンスができる。観ていただいている通りプリンスだろうがローリング・ストーンズだろうが、僕らのダンスはそれら音楽に拮抗していたはず。最初に楽曲ありきではそうはいかないでしょう。もちろん、先に出来た振りに合う曲を選んだり、良平さんのイメージを聞いて曲を探したりもしますけど。

近藤 子どもたちとのワークショップなどでも、最初から曲を用意してしまうと自由に飛び出してくる動きや可能性を狭めてしまう場合がある。だから「そこはシャシャシャット」とか擬態語を使って動きだけつくり、後から曲を持ってくる、音楽に引っ張られないようにね。その応用編が

コンドルズでやっていることかな。

勝山 そういう作り方の特殊性や、使っている音楽がいかに先鋭的とかいうことを、メンバーの大半が気にもしてない、というところもウチらしいですけどね。オクダさんとか橋爪とか(苦笑)。

近藤 思い入れもこだわりもないし、良し悪しも分かってない。大体リズムに乗れてないもの(笑)。

勝山 (笑) 確かに。あとウチは、生演奏や生音を作中で使うのも特徴的ですよ。

近藤 そうそう、外国の珍しい楽器をツアー先で買ってきては使ったり。生演奏と、どのネタを組み合わせるかを考えるのも楽しいし、ナマならではの味わいや集中が場面に出る。演奏にメンバーが合わせてくれる感じも好きなんだよね。彩の国さいたま芸術劇場は、稽古の環境から劇場機構まで充実していて、音楽だけでなく創作上の実験や遊びも存分にさせてもらえる。シーズンの頭、新作をつくるにはバッチリだと毎年思う。

勝山 爆音ロックから生演奏まで、好きなだけ作品に盛り込めますよね。そんな振り幅の広いコンドルズの「音」を、大ホールで絶妙に聴かせられるのはウチの音響チームの腕の良さあってこそ。あと客入れ客出し中にかける音楽も、15年くらい前から作品に関連した縛りで、全部僕が選んでいるんです。早めに劇場に来ればDJ勝山(笑)のセレクションも楽しめますので、公演前後もたっぷり味わってください!



チケット発売中

コンドルズ埼玉公演2017新作『17's MAP』
5.20(土)開演14:00/19:00、21(日)開演15:00
彩の国さいたま芸術劇場 大ホール

[構成・映像・振付] 近藤良平 [出演] コンドルズ
チケット(税込) 一般 前売S席5,000円 A席3,500円
U-25* 前売S席3,000円 A席2,000円
メンバーズ 前売S席4,500円 A席3,200円

*当日券は各席種とも+500円 ※A席(サイドバルコニー)は舞台の一部が見えづらい席となります。
※演出の都合により、開演時間に遅れますとお席へのご案内をお待ちいただく場合がございます。
予めご了承ください。
*U-25チケットは公演時、25歳以下の方が対象です。入場時に身分証明書をご提示ください。

コンドルズ CONDORS

男性のみで結成されたダンスカンパニー。舞台衣装は学ラン。ダンス、生演奏、人形劇、映像、コントを大胆に展開するジャンル横断的な手法で、独自の世界観溢れる舞台を創り出す。国内はもとより、これまでに世界約30カ国で公演。ダンスだけでなく演劇、TV、ラジオ、映画への出演・振付も多数。日本の舞台芸術界で異彩を放つ注目のダンス・グループ。2016年に結成20周年を迎え、NHKホールで2日間の単独公演を行った。



コンドルズ埼玉公演2016『LOVE ME TenDER』
Photo©HARU



金森 穰

Jo Kanamori
Interview

ピュアな自分の、ラブレターのような作品

Noism1 『Liebestod-愛の死』(新作) 『Painted Desert』(レパトリー)

6月、日本で唯一の公共劇場専属舞踊団として、新潟を拠点に活動を続けるNoismが埼玉にやってくる。芸術監督・金森穰の最新作は、ワーグナーの《トリスタンとイゾルデ》より前奏曲と終曲《愛の死》を用いてつくる『愛の死』。「舞踊とは何か」に迫り、原点に立ち返る作品になりそうだ。

取材・文 ● 長野由紀 (舞踊評論家) Photo ● 宮川舞子

金森 穰 Jo Kanamori

演出振付家、舞踊家。リユーとびあ 新潟市民芸術文化会館 舞踊部門芸術監督 / Noism 芸術監督。17歳で単身渡欧、モリス・ベジャール等に師事。ネザラード・ダンス・シアターII在籍中に20歳で演出振付家デビュー。10年間欧州の舞踊団で舞踊家 / 演出振付家として活躍したのち帰国。2004年4月、リユーとびあ新潟市民芸術文化会館舞踊部門芸術監督に就任し、日本初の劇場専属舞踊団Noismを立ち上げる。近年ではサイトウ・キネン・フェスティバル松本での小澤征爾指揮によるオペラの演出振付を行う等、幅広く活動している。2014年6月より新潟市文化創造アドバイザーに就任。平成19年度芸術選奨文部科学大臣賞、平成20年度新潟日報文化賞ほか受賞歴多数。

Noism1 ノイズムワン

リユーとびあ 新潟市民芸術文化会館を拠点に活動する日本発の劇場専属舞踊団。演出振付家・舞踊家の金森穰がリユーとびあ舞踊部門芸術監督に就任したことにより2004年に設立。プロフェッショナルカンパニー Noism1と研修生カンパニー Noism2で構成され、新潟から世界を見据えたカンパニー活動と、舞踊家たちの圧倒的な身体によって生み出される作品は国内外で高い評価を得ている。Noism1=井関佐和子(副芸術監督)、中川賢、石原悠子、池ヶ谷奏、吉崎裕哉、リン・シーピン、浅海侑加、チャン・ジャンユ、坂田尚也、藤田彩佳*、井本星那* *準メンバー

チケット発売中

Noism1
新作『Liebestod-愛の死』/
レパトリー『Painted Desert』
6.2(金)開演19:00、3(土)開演17:00、4(日)開演15:00
彩の国さいたま芸術劇場 大ホール
[演出振付]金森穰(『Liebestod-愛の死』)
山田勇氣(『Painted Desert』)
[出演]Noism1
チケット(税込) 全席指定 一般 5,500円 U-25* 3,500円
[主催]公益財団法人新潟市芸術文化振興財団
[共催]公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団

*U-25チケットは公演時、25歳以下の方が対象です。入場時に身分証明書をご提示ください。

金森穰が初めてワーグナーの《愛の死》を聴いたのは、モリス・ベジャールの元に留学してすぐの18歳の時。「作曲家についても、これが『トリスタンとイゾルデ』というオペラの中のどんな場面かも知らなかったのですが、ここまでピュアに感動できる音楽というのは、いまだに他にあまりありません」と言うほど心震えた。多作な金森が、それを今まで手掛ける機会がなかったのは不思議に思えるが、この曲はその後、「ずっと創作の対象からこぼれ落ちていた」のだという。

「私が振付を始めたのもこのころで、当初は、自分の感動をなんとかそのまま作品として舞台に生み出したいと思っていました。けれど、より深く、より強く、より美しくと追求していく過程で、だんだんつくり方や構造を勉強し、頭で考えて創作するようになっていったんです」

確かに近年は、『カルメン』や『ラ・バヤデール』のように劇的で重層的な大作も多い。知的な構成力に誰もが唸られるが、一方で金森自身は、こうした物語作品では「前後の関係が必要なシーンだからと、それ自体に感銘を受けているのではない楽曲にも振り付ける」ことに、違和感を覚えるようになっていた。そうした中であらためて「この曲だけ」を用いて自分が受けた感銘を示したい、『愛の死』を作るなら今だ、と考えたんです」

本作に登場するのは、「歓喜の女」と「末期の男」。オペラの中の恋人たちを彷彿とさせる役名だが、井関佐和子が踊る前者は「固有名詞としてのイゾルデではなく、女性性のシンボル」だ。「男と女という異なる性は、人間の有り様としては表と裏であ

り両極。だからこそ、単に愛する人が死んでしまったと嘆くのではなく、もっと根源的な、たとえばワーグナーに影響を与えたショーペンハウアー(ドイツの哲学者)に倣っているなら、「あこがれのために死ぬのではなく、死にながらあこがれる」ことへの感動を表現したい」のだという。

そして吉崎裕哉を抜擢した「末期の男」共々、この二役にはさらなる象徴性も込められている。「舞踊家には、必ず始まりがあって終わりがあります。私にとって舞踊とは「いかに死ぬか」と、それに通底する「いかに生きるか」であり、舞踊家には、いざ死ぬことの不安をいかに引き受けるかという「立ち方」が問われます。一方で、そのさまを人に見られていることの喜びゆえに、舞台上でしか生きられないのも舞踊家。その両極を二人の舞踊家が担う『愛の死』は、舞踊とは何かを問う作品になると感じています。20分程の作品ですが、小品という意識はなく空間的な広がりを感じるので、彩の国さいたま芸術劇場の舞台は適していると思います」

同時に上演されるのは、山田勇氣が研修生のNoism2と共に2014年に創作した『Painted Desert』だ。金森は、「Noism2にゲスト振付家を招くと、若さをテーマにされがちなのですが、本作はそういう目線であっていい」ことを高く評価する。振付家を与えられた状況に職人的に対応するのではなく、「勇気的美意識、道徳観や人間性の発露になっていて、だからこそ舞踊家たちも、〈若さという衣裳〉を着せられることなく生き生きしている」。ならば、「ここ数年ずっと私の作品を踊ってきたNoism1だったら、その中でどういう風

に〈生きる〉のかを見てみたい。今まで身に付けてきたものを全部脱いで『Painted Desert』に身を投じて欲しいし、そこから彼らが何を見出すかを、楽しみにしています」

これを選んだ理由は、もう一つ。「自分の作品だと、どうしても両方気になってしまうので。こちらは勇気に完全に任せて、私は初演まで『愛の死』に全てを捧げようと思っています。いわく、「これはピュアな自分の、ラブレターのようなもの。他人に見られるのはものすごく恥ずかしい。冷静に何か指摘されたら傷つく。それくらいフラジャイルなものなんだけど、あえて人目にさらして針のむしろに座ってみたい」という心境でもあるという。「金森終わったな、あいつは結局ロマン主義じゃないか、と言われるかもしれないけど、それでもつくる。これが私ですから、全信頼を失ってもつくります(笑)」

いえいえ、18歳が書いた真夜中のラブレターではなく、25年間温めてきた末の作品ですもの。針のむしろどころか、劇場空間は金色に輝く(パブリシティ写真にも見られるように、今回の空間構成では金色が重要な要素を担っている)愛のしとねに変わるのでは。受け取る側も、心してお待ちしています。



『Liebestod-愛の死』 Photo ©Ryu Endo

上原彩子 × 幻想曲

ファンタジックで ファンタスティックなリサイタル

気鋭のピアニストたちが意欲的なプログラムを披露する「ピアノ・エトワール・シリーズ」。これまでの出演者は、現在スター・ピアニストとして活躍する人ばかりですが、その中から「また聴きたい!」というお客様からのリクエストにお応えする「アンコール!」公演に、上原彩子が登場。彩の国さいたま芸術劇場で7年ぶりのリサイタルとなる今回、オール幻想曲プログラムに挑みます。

文 ● 飯田有抄 (音楽ライター)

「幻想曲」づくしのプログラム

7年ぶりに彩の国さいたま芸術劇場のステージに上原彩子さんが帰ってきます。2002年のチャイコフスキー国際コンクール優勝以来、上原さんはチャイコフスキーやラフマニノフといったロシアの技巧的なピアノ曲を中心に演奏活動を展開し、バレエ音楽《くるみ割り人形》をピアノ版に編曲するといったユニークな取り組みも行ってきました。さらには古典派時代の演奏方法へのアプローチも丹念に研究し、モーツァルトの作品をリサイタルに組み込むなど、奏法とレパートリーの幅を広げ続けています。

そんな上原さんが、「ピアノ・エトワール・シリーズ アンコール!」のために披露してくれるのは、なんと「幻想曲」づくしのプログラム! モーツァルト、シューマン、リストという3人の作曲家を、「幻想曲」という音楽ジャンルを切り口にして並べるといって、ありそうでなかった(?!) コンサートが実現します。

「幻想曲」って?

ところで、「幻想」という言葉にどんなイメージを持たれるでしょうか? 辞書には「現実でないことをあるように感ずる想念。とりとめもない想像」とあります(広辞苑)。人が頭のなかで描き出す、現実から

はかけ離れたイマジネーションの世界——天才的な芸術家たちは、きっと豊かな幻想を抱き、そこから美術や文学や音楽などの優れた作品を生み出してきたのではないのでしょうか。

ではクラシック音楽の「幻想曲」はいつごろ誕生したのでしょうか。実際にはどんな音楽を指すのでしょうか。一説によると、ルネサンス時代、1520年ころまでにはドイツの鍵盤音楽のタイトルとして幻想曲 *Fantasia* という言葉が使われ始め、「作曲家の自由なインスピレーションに基づく器楽作品」が生まれました。しかし「自由」とはいつても、ここでは「好き勝手にやる」というようなニュアンスからは遠く、むしろ一定の音運びのルール(対位法的と呼ばれる作曲技法など)の中で、即興的に優れた創作を行うことを意味していたようです。「幻想曲」という言葉は、スペインでは「手の運動」を意味する技巧的な曲を指し、イタリアではフーガなどの対位法のスキルとして使われていたのです。

このようにしてクラシック音楽の「幻想曲」の歴史をひも解いてみると、現代の私たちが「幻想」という言葉に抱く「非現実」や「とりとめのないさ」といったイメージからは、すこし違った印象が持たれます。作曲家たちが自慢の作曲テクニックを駆使してこそ到達した、高次元の「自由」な世界——彼らの論理性と想像力が、いかにひとつの作品の中で息衝いているのか。幻想曲を聴く楽しさのポイントは、そんなとこ

ろにあるのかもしれませんが。

大作曲家たちが残した「幻想曲」

バロック時代にはJ. S. バッハが15曲もの技巧的な「幻想曲」を残し(有名な《幻想曲とフーガ》BWV 542などを含みます)、そして古典派時代にはモーツァルトが、今回上原さんの取り上げる《幻想曲

ニ短調 KV 397》や《幻想曲 ハ短調 KV 475》といった傑作を書きました。この2つの「幻想曲」には、実は共通点があります。どちらも前奏曲のような作品として書かれたそうなのです。KV 397は、初版の段階では終わり方が現在のバージョンと異なり(終わりの10小節は後で加えられた)、主和音に解決せず不安定な状態のまま曲は終わっていました。すぐ続けて

ソナタを弾くことが想定されていたからです。またKV 475はハ短調のソナタKV 457の導入曲として書かれたものです。今回上原さんは、幻想曲KV 475からソナタKV 457へとつなげて演奏します。

ロマン派時代にはシューベルトが4楽章からなる《さすらい人幻想曲》を書き、シューマンは交響曲第4番を作曲当初「交響的幻想曲」と呼ぶなど、幻想曲はドラマ

チケット発売中

ピアノ・エトワール・シリーズ アンコール! Vol.7
上原彩子 ピアノ・リサイタル

6.10(土)開演15:00 彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール

[曲目] モーツァルト: 幻想曲 ニ短調 KV 397 (385g)

シューマン: 幻想曲 ハ長調 作品17

モーツァルト: 幻想曲 ハ短調 KV 475

モーツァルト: ソナタ第14番 ハ短調 KV 457

リスト: ダンテを読んで—ソナタ風幻想曲

チケット(税込) 一般 正面席4,000円 バルコニー席3,000円

U-25*(バルコニー席対象)1,500円/メンバーズ 正面席3,600円

*バルコニー席僅少

※【3公演セット券】発売中

【Vol.32】ケイト・リウ 11.11(土)開演15:00

【Vol.33】バヴェル・コレスニコフ 2018年 1.27(土)開演15:00

チケット(税込) 一般・メンバーズ 正面席セット 9,500円

バルコニー席セット 8,000円/U-25*(バルコニー席対象)3,500円

詳細はP.22

*U-25チケットは公演時、25歳以下の方が対象です。入場時に身分証明書をご提示ください。

上原彩子 ピアノ

Ayako Uehara

第12回チャイコフスキー国際コンクールピアノ部門において、女性として、また日本人として史上初めての第1位を獲得。第18回新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞受賞。これまでに国内外での演奏活動を行い、ヤナフスキ、ノセダ、ルイジ、ラザレフ、ブラビンス、ペレレンコ、小澤征爾、小林研一郎、飯森範親各氏の指揮のもと、国内外のオーケストラのソリストとしての共演も多い。2004年12月にはデュオ指揮NHK交響楽団と共演し、2004年度ベスト・ソリストに選ばれた。CDはEMIクラシックスから3枚がワールドワイドで発売されたほか、2014年にはキングレコードに移籍し、「上原彩子のくみ割り人形」「ラフマニノフ 13の前奏曲」がリリースされている。

ティックでスケールの大きなものとなりました。上原さんが演奏するシューマンの《幻想曲 ハ長調 作品17》は、もともとは大規模なソナタとして構想され、全楽章の演奏時間は30分に及び記念碑的な作品です。

19世紀の華やかなピアノ文化の立役者であるリストもまた、数々の人気のオペラを幻想曲風にアレンジしたほか、今回のプログラムに登場する《ダンテを読んで》などのように文学的な内容と結びついた大規模な幻想曲を残しました。ここでリストが取り上げている「ダンテ」とは、彼が描いた一大叙事詩「神曲」です。地獄・煉獄・天国への旅が、不吉な響きの音程や、混沌とした音のうねり、静謐で美しいパッセージなどで明快に彩られていきます。

時代によって、作曲家によって、込められた意味合いや規模の異なる「幻想曲」。モーツァルト、シューマン、リストが残したそれぞれの幻想曲を、上原さんはどのように響かせてくれるのでしょうか。彼女のファンタジックな挑戦に期待が膨らみます!

彩の国さいたま芸術劇場シリーズ企画
「次代へ伝えたい名曲」第11回

Interview

吉野直子

学んできたこと
共演者から得たこと
すべてを披露できる
プログラム

日本の実力派音楽家が「次の世代へ受け継ぎたい名曲」を選曲し、演奏する、好評のシリーズ「次代へ伝えたい名曲」。

第11回は、世界的なハープ奏者の吉野直子が出演する。近年「教えることの大切さ」を意識し始めたという吉野が次世代のために選んだのは、自身が愛する曲、自身のために作曲された曲、そして、師への思いに満ちた曲。

プログラムに込めた思いをうかがった。

取材・文 ● オヤマダアツシ (音楽ライター) Photo ● 田中亜紀

吉野直子 ハープ
Naoko Yoshino

日本が誇るハープの国際スター。第9回イスラエル・コンクールに参加者中最年少で優勝。ベルリン・フィル、イスラエル・フィル、フィラデルフィア管などトップ・オーケストラ、小澤、アーノンクール、ブルーゼ、アバドほか世界的指揮者との共演、ザルツブルク、ルツェルン、ロッケンハウス、グシュタード、シュレスヴィヒ・ホルシュタイン、サイトウ・キネン、マールボロ、モーストリー・モーツァルトはじめ主要音楽祭から招かれている。数々のCDも高く評価されている。 <http://www.naokoyoshino.com/>

ヴァイオリン曲、ピアノ曲を
ハープで奏でる素晴らしさ

ハープという楽器は、あらためて紹介するまでもなく有名だ。しかし、ハープ単独でのリサイタルを聴いたという方になると、意外に少ないのではないだろうか。ソリスト、室内楽奏者、オーケストラ奏者として幅広く活躍し、日本を代表するプレイヤーとして評価され続けている吉野直子。首都圏でのコンサートも多いが、意外なことに彩の国さいたま芸術劇場でのソロ・リサイタルは初めてだ。「響き過ぎず、細かな音まで明快にお客様へ届くという、ハープにとっては理想的なホールという印象が強いです。私自身も今回のリサイタルを楽しみにしています」と語る吉野が登場するのは、今回で11回目となる「次代へ伝えたい名曲」シリーズ。多くの人がイメージするであろう華麗さはもちろん、繊細さ、そして1音の美しさや余韻の色彩感など、ハープという楽器の多彩な魅力を味わえるだろう。コンサートはJ. S. バッハの有名な作品に始まり、日本人作曲家による詩情豊かな曲や、吉野が大切にしているハープのオリジナル作品が並ぶ。

「バッハの《シャコンヌ》はヴァイオリン曲ですが、編曲譜はハープで演奏することを意識するあまり、原曲の魅力から離れてしまうような音を加えられていることがあります。今回は原曲に近い形を意識し、それでもハープで演奏するとこんなに新鮮で素晴らしいということを伝えたいですね。ブラームスの《間奏曲 作品118-2》も原曲はピアノ曲ですが、こちらは楽譜に手を加えることなく演奏し、ハープистにとって大切なレパートリーになればいいと思っています。ほかの作品はすべてハープのためのオリジナル曲。フォーレの《塔の中の王妃》は内省的な音楽であり派手さはありませんけれど、物語を奏でているような趣のある曲ですし、ハープの音をじっくりと聴いていただける作品だと思います」

ハープで聴く
20世紀の作曲家の個性

20世紀に書かれた作品にも注目すべき逸品は多い。オーストリアのウィーンに生まれて混沌とした20世紀前半を過ごし、後半生はアメリカへ移住して活躍したエルンスト・クシェネク。吉野が世界初演に参加した三重奏曲《そして、それが風であ

ることを知った》など、ハープをアンサンブルに加えた作品も非常に多い武満徹。そしてファンタジックな作風の曲を多数書いている吉松隆。3人の作曲家によるハープのための作品を初めて聴く方も多いだろうが、それぞれに個性的な響きをもつ印象的な音楽だ。

「クシェネクのソナタは、ちょっと無機質で直線的な印象を与えますが、スーザン・マクドナルド先生が弾いていらっしゃる作品ですので、私にとっては大切な曲。他の先生に師事していたら、弾くことがなかったかもしれません。そうした意味ではリサイタルのおしまいに演奏するルニエの作品同様、先生から私が受け継ぎ、私が次の世代へ伝えていきたい曲です。武満徹さんの《スタンザII》は、あらかじめ録音されたテープの音(鳥のさえずりなど)も使う作品で、作曲当時(1971年)のアヴァンギャルドな雰囲気を与えつつ、今では新鮮で詩的に感じられます。吉松隆さんの《ライラ小景》は弾いていてもわくわくするほどファンタジックな音楽で、ハープのさまざまな音色や豊かな響きを上手に使ってくださり、曲全体がひとつの物語になっています」

孫弟子として伝えたい
名奏者ルニエの作品

そして、スーザン・マクドナルドの師であるアンリエット・ルニエは、ハープистとしても作曲家としても歴史に残る存在であり、孫弟子にあたる吉野にとっては「伝えるべき音楽」だ。

「私にとってのハープの先生は、幼い頃に習った母を除けばマクドナルド先生一人だけです。レッスン中などに先生が『マドモワゼル・ルニエはね』とお話するのをよく聞いていましたし、私もルニエの奏法を受け継いだ一人だと思っていますので、彼女の作品はすべて、次代に伝えたい名曲だといえるでしょう。《ピエス・サンフォニック》は多くのハープистに弾いてほしい曲であり、とても聴き応えのある名作です」

シリーズ名にふさわしく、すべての曲が吉野のこだわりを反映したものであり、聴き手にとってもハープの魅力がギュッと詰まったラインナップ。「ずっと学んできたことや共演してきた音楽家から得たものなど、すべてを披露できるプログラム」と語るだけに、自信にあふれた輝かしい音楽が聴けることだろう。

コンサートに先立つ8月6日(日)には、吉野自身がトークと演奏(おそらく間近で聴けるはず)でハープの魅力を伝える関連企画もあるので、ご注目を。

チケット発売中

彩の国さいたま芸術劇場シリーズ企画
「次代へ伝えたい名曲」第11回
吉野直子 ハープ・リサイタル

9.16(土)開演14:00 彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール
[出演]吉野直子(ハープ)

[曲目] J. S. バッハ (オーヴェンズ/吉野直子編曲): シャコンヌ
ブラームス: 間奏曲 イ長調 作品118-2
フォーレ: 塔の中の王妃 作品110
クシェネク: ハープのためのソナタ 作品150
武満徹: スタンザII ~ハープとテープのための~
吉松隆: ライラ小景 (2006)
ルニエ: ピエス・サンフォニック

チケット(税込) 一般 正面席4,000円 バルコニー席3,000円
U-25*(バルコニー席対象)1,500円/メンバーズ 正面席3,600円

*U-25チケットは公演時、25歳以下の方が対象です。入場時に身分証明書を提示ください。

公演関連企画

「コンサートがより楽しめる! はじめて出会うハープの魅力」

8.6(日)14:00~ 彩の国さいたま芸術劇場 大練習室

[お話し]吉野直子 [進行]オヤマダアツシ(音楽ライター)

[参加費]1,000円 ※本公演チケットをお持ちの方は無料

[定員]先着50名 ※定員に達した場合締切

※要申込。詳細は財団ホームページをご確認ください。

【お問合わせ】彩の国さいたま芸術劇場(音楽担当) 048-858-5506



Review

レビュー

MUSIC

彩の国さいたま芸術劇場シリーズ企画「次代へ伝えたい名曲」第9回
竹澤恭子 ヴァイオリン・リサイタル
3.11(土) 彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール



ヴァイオリンの竹澤恭子、ピアノの児玉桃、共に第一線で活躍するパリ在住の音楽家による、フランス音楽を中心に選曲された「次代へ伝えたい名曲」。竹澤の持ち前のダイナミックな音色に触発されるかのように、児玉も情熱的な演奏を披露。客席の集中度も高く、1曲終わるごとに会場全体が大きく深呼吸するようだった。プーランクのドラマティックな演奏ののち、感情豊かなルクーを経て、1968年生まれ作曲家デュビュニョンの2作では幻想的で透明な響きを聴かせた。バルトークのソナタ第1番は民族色より音色の美しさを重視した演奏で、現在の竹澤の演奏スタイルを示した。

MUSIC

アンドラーシュ・シフ ピアノ・リサイタル
3.25(土) 彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール



世界的な名ピアニスト、サー・アンドラーシュ・シフが当劇場に初登場。モーツァルト、ベートーヴェン、ハイドン、シューベルトの「最後から2番目」のソナタを、休憩をはさまず、さらに曲間でシフは手を下ろすことなく、4曲をまるで1曲のように演奏した。ペーゼンドルファーの深く温かい音色から音楽が自然に湧きあがるシフの円熟の演奏は、特に対位法的な部分で、バッハの名手ならではの有機的な音の綾が圧倒的だった。最後のシューベルトの最終音が長く鳴らされ、手が下りたあと万雷の拍手。続いてアンコール7曲が演奏され、シフと客席とで音楽の至福を共有した。

DANCE

ピナ・バウシュ ヴェッパタール舞踊団
『カーネーション-NELKEN』
3.16(木)~19(日) 彩の国さいたま芸術劇場 大ホール



1989年の来日公演で衝撃を与え、伝説として語り継がれてきた『カーネーション-NELKEN』が28年振りに再来日した。舞台一面を埋め尽くす無数のカーネーション、ガーシュウィンの《The Man I Love》やシューベルトの《死と乙女》、本物の犬を連れ「パスポート、見せてください」と言う役人の暴力的な言動、「春夏秋冬」の手話で踊りながら一列で歩む正装した男女、ラスト「どうしてダンサーになったのか？」という問いに答えていくダンサーたち……。パフォーマーに踏みしだかれ、散っていくカーネーションさえもドラマチック、目の前で起こるすべてが鮮烈な体験となった。

MUSIC

埼玉会館リニューアル・オープン記念事業
大谷康子&東京交響楽団室内合奏団
アフタヌーン・コンサート
4.1(土) 埼玉会館 大ホール



埼玉会館リニューアル・オープン当日午後開催された「アフタヌーン・コンサート」。《アイネ・クライネ・ナハトムジーク》でみずみずしく始まったのち、大谷康子のトークをはさみながら、大谷のソロはもちろん、東京交響楽団室内合奏団のメンバーそれぞれが二重奏や四重奏のソロを披露。さらに弦楽合奏で映画音楽やタンゴまで演奏し、多彩なプログラムでリニューアルを華やかに祝った。アンコールは大谷の十八番のモンティ《チャルダッシュ》。大谷は1階席後方から登場して、客席を歩きながら演奏。ヴァイオリンの音を間近で聴けて大満足な公演となった。

MUSIC

バッハ・コレギウム・ジャパン
J. S. バッハ《マタイ受難曲》
4.15(土) 彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール



キリストの受難と死を記念する「聖金曜日」の翌日に行われた《マタイ受難曲》。ゆったり粘るように開始した鈴木雅明&バッハ・コレギウム・ジャパンの演奏は、歌詞の一言一句を音楽で鮮やかに伝えていく。滑らかに歌う言葉、強調して語る言葉など合唱の表現が心を揺さぶり、5回登場する受難コラールもその都度表情を変える。エヴァンゲリスト役のベンヤミン・ブルンスは感情豊かな歌唱で、まるでオペラを聴くよう。イエス役のクリスティアン・イムラーは艶やかな低音で、威厳あるイエスを表現。管弦楽も各ソロをはじめ好演。世界最高レベルの《マタイ受難曲》に感動が押し寄せた。

PLAY

埼玉会館リニューアル・オープン記念事業
春陽狂言『万作・萬斎の世界』
4.16(日) 埼玉会館 大ホール



埼玉会館のリニューアル・オープンを華やかに彩る、野村万作・萬斎による『万作の会』が、同会館に2年ぶりに登場した。演目は、主人に対して従順ではない武悪を討ち取るように命令された太郎冠者が、どうしても討ち取れないことから起こるドラマ『武悪』、舅にあいさつに行く聾たちのコミカルなやりとりを描いた『二人袴』と、いずれも屈指の名作、対照的な状況を描く2作品。緊迫感溢れる『武悪』では万作の際立つ存在感にうなり、明るくほのぼのとした『二人袴』では萬斎をはじめ歯切れの良い演技を見せる狂言師たちの演技に、会場中が笑いに包まれた。

PLAY

蜷川幸雄一周忌追悼公演
さいたまゴールド・シアター×さいたまネクスト・シアター
『鴉よ、おれたちは弾丸をこめる』
4.14(金)~16(日) 彩の国さいたま芸術劇場 大ホール



2006年、35年ぶりに蜷川演出で上演され、2013年には劇団初の海外公演、2014年には香港・パリを含む3カ国5都市で上演を果たした『鴉よ、おれたちは弾丸をこめる』。『蜷川幸雄一周忌追悼公演』と銘打ち、この代表作が彩の国さいたま芸術劇場に蘇った。連日、政治家の問題発言が報道される昨今、劇中に登場する、権威に対し身体中で怒りを表現する老女たちには2017年ならではのリアリティーがみなぎった。頭でっかちで現実を動かせない若者たちへの彼女たちの仕打ちは、未来の若い若者たちをも突き動かすだろう。蜷川はどの時代にもアクチュアルな演出を残した。

埼玉会館リニューアル・オープン記念事業
春陽狂言『万作・萬斎の世界』
狂言講座



『万作・萬斎の世界』の公演前、観客を対象に「狂言講座」が開催された。自由参加にも関わらず会場は満席状態で、鑑賞する観客がほぼ全員参加するというアツさ！ 2年ぶりの公演に対する来場者の期待感が伝わってきた。出演は深田博治、高野和憲、月崎晴夫といった、このすぐあとに出演する面々。前半は、狂言の歴史、舞台構造、セリフの特徴、狂言の稽古方法など、初心者にも分かりやすい言葉でみどころや楽しみ方を解説した。後半には、狂言講を実際にやってみるという体験も。狂言師がいかに鍛錬を重ねて舞台上に立っているかが分かる経験となった。

Event Calendar イベントカレンダー 5.15 - 7.31

PLAY DANCE MUSIC CINEMA

大ホール 小ホール 音楽ホール 映像ホール 情報プラザ = 彩の国さいたま芸術劇場
 お子様から楽しんでいただける公演です。
 光の庭プロムナード・コンサートには年齢制限はありません。

PLAY

7.1(土)
彩の国さいたま寄席 四季彩亭
～平成28年度 彩の国落語大賞受賞者の会
三遊亭萬橋
 小ホール 開演15:00 詳細はP.21

7.7(金) - 30(日)
マームとジプシー『10th Anniversary Tour』
 I 『クラゲノココロ モモノパノラマ ヒダリメノヒダ』
 II 『AAA かえりの合図、まてた食卓、そこ、きつと』
 III 『夜、さよなら 夜が明けないうまま、朝 Kと真夜中のほとりて』
 IV 『あっこのはなし』
 小ホール
 7.7(金) 19:30 I 23(日) 18:00 IV
 8(土) 18:00 I 24(月) 19:30 IV
 9(日) 14:00 I 26(水) 19:30 I
 15(土) 18:00 II 27(木) 15:00 II
 16(日) 18:00 II 28(金) 19:30 III
 17(月・祝) 14:00 II 29(土) 13:00 III / 18:00 II
 21(金) 19:30 III 30(日) 14:00 I
 22(土) 18:00 III 詳細はP.6

7.13(木) - 29(土)
 蛭川幸雄一周忌追悼公演
『NINAGAWA・マクベス』
 大ホール
 7.13(木) 18:00 22(土) 13:00 / 18:00
 14(金) 13:00 23(日) 13:00
 15(土) 13:00 / 18:00 24(月) 13:00
 16(日) 13:00 25(火) 休演
 17(月・祝) 13:00 26(水) 13:00 / 18:00
 18(火) 休演 27(木) 13:00
 19(水) 13:00 28(金) 13:00 / 18:00
 20(木) 13:00 29(土) 13:00
 21(金) 13:00 詳細はP.3-5

7.27(木) - 30(日)
 藤田貴大ワークショップ公演Vol.2
『ハロースクール、バイバイ』
 彩の国さいたま芸術劇場 NINAGAWA STUDIO (大稽古場)
 7.27(木) 18:00
 28(金) 18:00
 29(土) 13:30 / 18:00
 30(日) 13:30 詳細はP.7


7.28(金)
 平成29年度公文協東コース
松竹大歌舞伎
 中村橋之助改め八代目中村芝翫 襲名披露
 中村国生改め四代目中村橋之助 襲名披露
 中村宗生改め三代目中村福之助 襲名披露
 熊谷文化創造館さくらめいと 太陽のホール
 昼の部 12:30 / 夜の部 17:00 詳細はP.21

DANCE

5.20(土) 21(日)
コンドルズ埼玉公演2017新作
『17's MAP』
 大ホール 20(土)開演14:00 / 19:00、21(日)開演15:00
 詳細はP.10-11

6.2(金) - 4(日)
Noism1
新作『Liebestod—愛の死』
レパトリー『Painted Desert』
 大ホール 2(金)開演19:00、3(土)開演17:00、
 4(日)開演15:00 詳細はP.12-13


MUSIC


5.20(土)
光の庭プロムナード・コンサート第92回 
ばらまつりスペシャル スペインの風
 情報プラザ 開演14:00 ※入場無料
 [出演] 小島弥生(オルガン)、天野寿彦(バロック・ヴァイオリン)
 [曲目] レデスマ：ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ第3番
 フレスコバルディ：そよ風吹けば、薔薇は咲きこぼれ ほか

5.28(日)
オルガン・レクチャー(演奏付)
ポジティブ・オルガンでたどる、むかしの鍵盤音楽の宝庫 その2
～スウェーデンを中心に～
 彩の国さいたま芸術劇場 大練習室 開講11:00 詳細はP.22

6.10(土)
ピアノ・エトワール・シリーズ アンコール! Vol.7
上原彩子ピアノ・リサイタル
 音楽ホール 開演15:00 詳細はP.14-15

6.20(火)
 埼玉会館リニューアル・オープン記念事業
埼玉会館ランチタイム・コンサート第31回
NHK交響楽団メンバーによる木管三重奏
『トリオ・サンクァンシュ』
 埼玉会館 大ホール 開演12:10(終了予定13:00) 詳細はP.22

7.1(土)
光の庭プロムナード・コンサート第93回 
イタリアへの憧憬
 情報プラザ 開演14:00 ※入場無料
 [出演] 菅 哲也(オルガン)、及川 豊(テノール)
 [曲目] フローベルガー：聖体奉挙のためのトッカータ
 シュッツ：おおいエス、優しき御名 ほか

7.29(土)
 埼玉会館リニューアル・オープン記念事業
埼玉会館ファミリー・クラシック
夏休みオーケストラ!  4歳以上
 埼玉会館 大ホール 開演14:00(休憩有り) 詳細はP.9

Tickets チケット

PLAY DANCE MUSIC

大ホール 小ホール 音楽ホール 映像ホール 情報プラザ = 彩の国さいたま芸術劇場
 *U-25チケットは公演時、25歳以下の方が対象です。入場時に身分証明書を提示ください。

PLAY

発売中
彩の国さいたま寄席 四季彩亭
～平成28年度 彩の国落語大賞
受賞者の会 三遊亭萬橋
 7.1(土)15:00 小ホール
 [出演]三遊亭萬橋(彩の国落語大賞・2席)、
 三遊亭小遊三(ゲスト)、立川幸之進
 チケット(税込) 全席指定 一般3,000円
 ゆうゆう割引(65歳以上・障がい者)2,000円
 メンバース 2,700円

発売中
マームとジプシー
『10th Anniversary Tour』
 I 『クラゲノココロ モモノパノラマ ヒダリメノヒダ』
 II 『AAA かえりの合図、まてた食卓、そこ、きつと』
 III 『夜、さよなら 夜が明けないうまま、朝 Kと真夜中のほとりて』
 IV 『あっこのはなし』
 詳細はP.6

発売中
蛭川幸雄一周忌追悼公演
『NINAGAWA・マクベス』
 詳細はP.3-5

発売日 一般 5.28(日) メンバース 5.27(土)
藤田貴大ワークショップ公演Vol.2
『ハロースクール、バイバイ』
 詳細はP.7

発売日 一般 6.3(土) メンバース 5.27(土)

平成29年度公文協東コース
松竹大歌舞伎
 7.28(金) 昼の部12:30 / 夜の部17:00
 [会場] 熊谷文化創造館さくらめいと 太陽のホール
 [演目] 『猩々』、『襲名披露口上』、
 『一谷嫩軍記 熊谷陣屋』
 [出演] 中村橋之助改め 中村芝翫、
 中村国生改め 中村福之助、
 中村宗生改め 中村梅玉 ほか
 チケット(税込)
 一般 S席6,500円 A席4,000円 B席2,000円
 U-25*(A席対象)1,000円
 メンバース：S席6,000円 A席3,600円
 ※イヤホンガイド(有料)あり。

発売日 一般 6.10(土) メンバース 6.3(土)
バンクパベツ
『Mr.バンクの魔法のガラクタ
～石・棒・折れた骨 Sticks Stones
Broken Bones』  4歳以上
 詳細はP.9

発売日 一般 6.24(土) メンバース 6.17(土)
さいたまゴールド・シアター第7回公演
『薄い桃色のかたまり』
 詳細はP.8

発売日 一般 7.1(土) メンバース 6.24(土)
彩の国さいたま寄席 四季彩亭
立川志らくと精鋭若手落語会
 10.28(土)14:00 小ホール
 [出演]立川志らく ほか
 チケット(税込) 全席指定 一般3,000円
 ゆうゆう割引(65歳以上・障がい者)2,000円
 メンバース 2,700円

DANCE

発売中
コンドルズ埼玉公演2017新作
『17's MAP』
 詳細はP.10-11

発売中
Noism1
新作『Liebestod—愛の死』
レパトリー『Painted Desert』
 詳細はP.12-13

発売日 一般 7.22(土) メンバース 7.15(土)
バットシェバ舞踊団 / オハッド・ナハリ
『LAST WORK—ラスト・ワーク』
 10.28(土)・29(日)15:00 大ホール
 [振付] オハッド・ナハリ
 [出演] バットシェバ舞踊団
 チケット(税込) 一般 前売S席6,500円 A席4,000円
 U-25* 前売S席3,500円 A席2,000円
 メンバース 前売S席6,000円 A席3,600円
 ※当日券は各座種とも+500円



画●磯良一

すぐ近くまで来ております

文●岩松了

先日、新幹線で関西に行った。前にはこんな気づかいはなかったよな、と思いながら聞いたのは駅に着くというお知らせとともに、着いたらすぐに発車しますのでお急ぎください、というアナウンス。ゆっくりしすぎて降り損ねた人や、停車中に駅の売店で買い物をして乗り遅れてしまった人が少なからず発生しているのだろうな、と思いつつも、そう言われると「何だか急かされるじゃないか」と思った私。

関西から帰るとAmazonに注文していたものが大量に届いた。普段はほとんど利用しないAmazonだが、ある写真家に関する本やその写真集が欲しかったので、ごっそり注文していたのだ。Amazon便利！と悦に入ってそれらのページをめくる喜び。そして数日後、Amazon〇〇〇〇センターというところからメールが来た。《未払い債権が発生中。本日連絡なき場合、身辺調査及び法的措置に移行します》とある。えー、と思いながらもその強い口調におののき、書いてあった電話番号に電話を掛けた。掛けたのだが対応に出た男のしゃべり方を聞いているほんのちょっとした間に「待てよ」と心の声。電話の向こうからは、電話に対応している多数の声が聞こえているのだが、今話してる男の声が、どうにもぶっきらぼうでマニュアルを踏まえている感じもない。そして遂にと言うべきか、個人情報にあたるものを聞いてきた。私は「ちょっと考えるわ」と言って電話を切った。切ったのである。個人情報を言う前に。

私の知り合いのほとんどは私より世事に長けている連中なので、聞く人間く人、そんな電話しちゃダメでしょ、何してんの、何年生きてきてんのよ。中には個人情報を言わなかったのはエラかった、と慰めとも取れることを言ってくれる人もいて、でしょでしょと私はやっと血が通い始めた心地で。

その日、電車で帰宅途中の私。ある駅で急行待ち。私は乗り換えればいくらか早い時間に家に着ける。どうしようかな、急行で立っていきよりこのまま座っていようか、と思案してる時に駅の乗り換え案内のアナウンス。続いて聞こえてきた耳慣れぬ告知が私を震えさせた。「すぐ近くまで来ております！」。すぐ近くまで来ております!? 何が? え、近くまで来てるのは何!? ホントに急行電車? 身辺調査じゃないの? 「すぐ近くまで来ております」って、そんな怖ろしい告知を!

いわまつ・りょう

劇作家、演出家、俳優、映画監督と幅広く活躍。さいたまゴールド・シアター『船上のピクニック』『ルート99』の劇作を手掛けた。5・6月に『少女ミウ』、9・10月にさいたまゴールド・シアター『薄い桃色のかたまり』を上演予定。